

令和4年度市町村提案型事業の追加採択整理案について

- ・ 協議事項

「独自提案事業 伊勢崎市 クビアカツヤカミキリ対策事業」について

- ・ 事業目的

本市の東部地域がクビアカツヤカミキリ被害に対する被害地域に位置し、現在フラスが多数確認されている。本市の中西部地域には華蔵寺公園遊園地（桜646本）、いせさき市民の森公園（桜211本）、ラブリバー親水公園うぬき（桜314本）と伊勢崎市を代表する桜の名所が存在することから、予防地域への被害拡大を防ぎたい。

- ・ ぐんま緑の県民税におけるクビアカツヤカミキリ対策の採択条件

1. 対象事業費

市町村が実施するクビアカツヤカミキリ被害木の薬剤注入による駆除事業に要する経費

2. 補助率

1/2以内

3. その他

果樹等の経営作物は対象外とする。

- ・ 審査結果 **採択**

- ・ 理由

ぐんま緑の県民税事業におけるクビアカツヤカミキリ対策の対象は、被害木の薬剤注入による駆除事業であり、当事業計画は、市内一部地域を対象区域とし、特にサクラの被害対策を計画している。将来の森林環境への悪影響を防止するためにも採択としたい。

【独自提案事業の採択の考え方】

1	市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
2	森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
3	市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。
4	
5	

【採択整理案】

番号	計画番号	市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択・不採択	審査意見
						県補助金(円)	市町村負担金(円)		
1	伊-独-1	伊勢崎市	クビアカツヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ被害樹木に対する対策事業として、対象樹木に樹幹注入を実施する。	6,369,924	3,180,000	3,189,924	採択	適当と認められる
2									
3									
4									
5									
合計					6,369,924	3,180,000	3,189,924		

※事業区分、事業細区分については、別紙2によるものとする。

※県補助金は千円止めとする。

※計画番号については、当初計画番号を記入する。(例：前橋市・里山平地林・優先順位1→前-里-1)